

1. 募集内容：

先導物質化学研究所・先端素子材料部門・先端光機能材料分野 教授 1名。

有機系光・電子材料分野において優れた学術的基盤と研究業績を有すると共に、新学問領域を開拓し、産学官の研究者と連携して有機エレクトロニクスデバイス等の実用化を目指した応用研究への展開に意欲的であり、次世代の情報・エネルギー技術を支える新領域を開拓できる方。他の関連教員と連携して研究を推進できる方を募集します。

2. 募集研究分野および対象：

先端光機能材料、有機エレクトロニクス。

有機エレクトロニクスを目指した光機能性分子や高分子材料の機能設計・合成などを基盤として物性研究を進め、将来の有機エレクトロニクス分野の飛躍的な展開に意欲を持つ研究者。産業応用を視野に入れた研究ができる方が望ましく、基礎科学的な立場から産学連携に積極的に取り組むことができる方。これまでに有機・高分子材料を用いた光・電子機能分野における研究実績を有すること。

本募集領域の有機エレクトロニクス分野は、広く光機能材料の合成やフォトニクス分野への応用も含みます。また、有機系材料と金属・半導体材料等の特徴を組み合わせ、新たな光エレクトロニクスデバイスを目指す融合分野も募集の対象となります。

その具体的な例として、以下のような応用を含みます。

有機太陽電池、有機発光素子、有機トランジスタ、有機メモリ、ナノフォトニック素子、光アクティブ導波路、フレキシブルデバイス、

選考においては、これまでの研究実績とその学術的基盤、および将来計画を重視する。

3. 教育：

九州大学大学院総合理工学府・量子プロセス理工学専攻・機能有機材料化学教育分野、工学部エネルギー科学科・環境機能材料学教育分野を担当。量子プロセス理工学専攻の内容は<http://www. asem. kyushu- u. ac. jp/> をご参照ください。

4. 応募資格：博士号を取得されている方。

5. 任期：5年（再任可）。

6. 着任時期：決定後、できるだけ早い時期。

7. 提出書類：A4版で横書きで作成願います。

- ① 履歴書（写真添付、E-mail連絡先を明記のこと）
- ② 業績リスト（原著論文、総説、著書、紀要・Proceedingsを分けて記載のこと）
- ③ 論文別刷り（コピー可）10編以内
- ④ 研究概要、研究と教育に関する抱負、それぞれ図を含めてA4版2枚程度。
- ⑤ 特記事項（国際的な学会での招待講演、競争的資金、民間との共同研究等研究費の取得状況、受賞、特許出願・取得等）。
- ⑥ 研究者、教育者としての資質についてコメントを求めうる方2名程度の氏名と連絡先。

なお、資料は返却しません。

8. 締め切り、問い合わせ、および書類送付先：

平成21年10月13日（火）（必着）

〒816-8580 福岡県春日市春日公園6-1

九州大学先導物質化学研究所 所長 （092-583-7502）（庶務係）

先導物質化学研究所・先端光機能材料分野・教授公募と朱書の上、簡易書留にて送付のこと。

選考時に公開のヒアリングを実施することがあります。

九州大学では男女共同参画基本法（平成11年法律第78号）の精神に則り、教員の選考を行います。